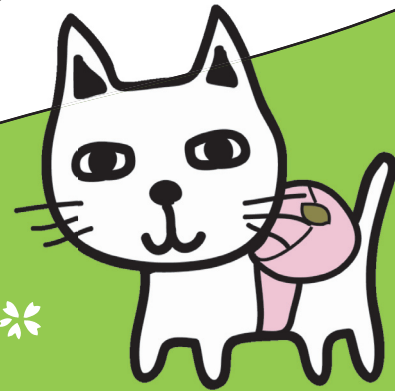


催し物案内2009年度 春・夏号  
2009年4月～9月



# 多摩の博物館さんぽ

でかけてみよう！TAMAのミュージアム

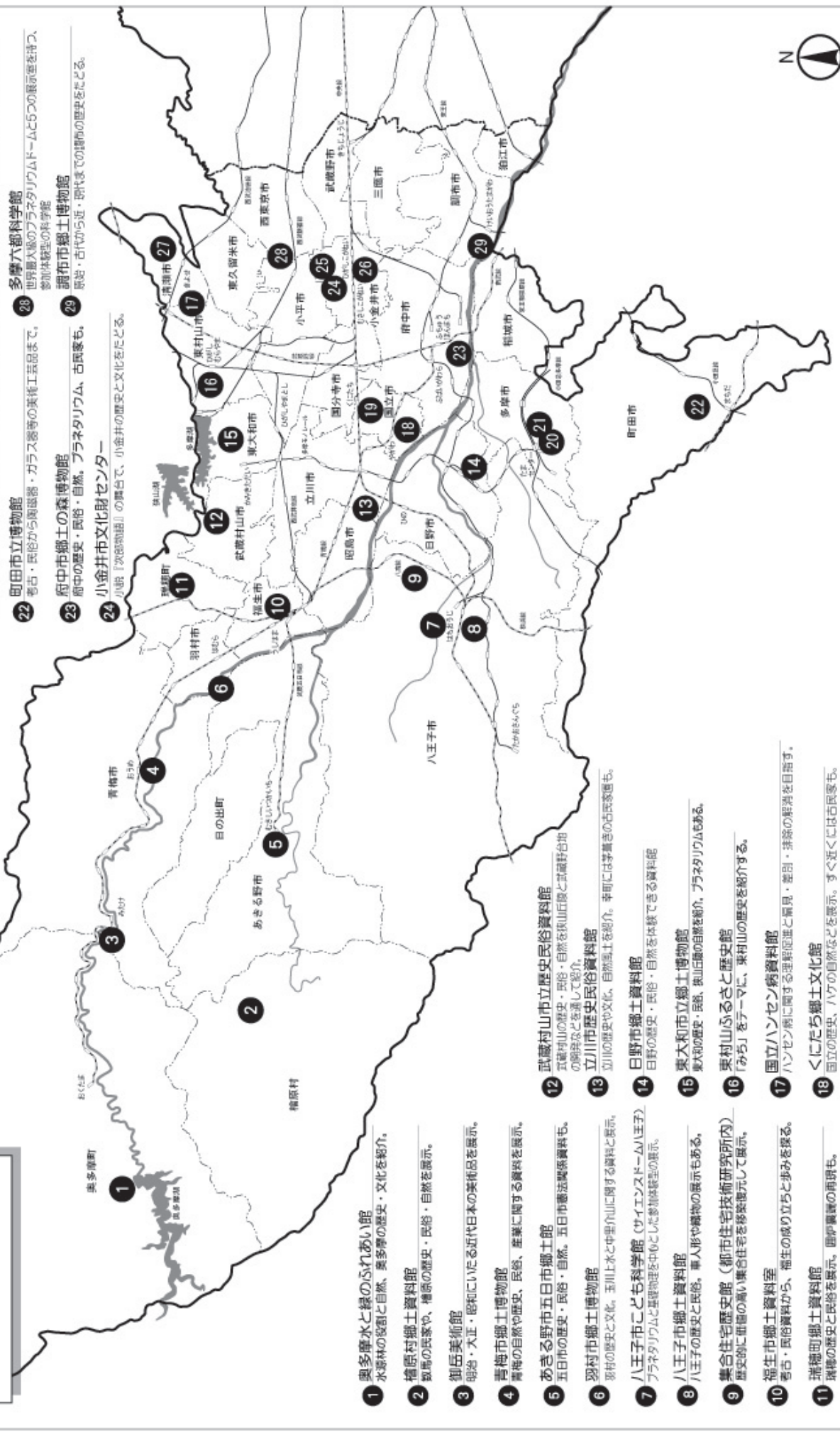


お待たせしました！！

2009年4月より、2009年9月までの  
多摩地域で活動している博物館施設の展示  
会、イベント等情報満載でお届けします！

出かけよう！

# 多摩の博物館 MAP



- 19 たましん歴史・美術館  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 ハルテノン多摩歴史ミュージアム  
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 東京都埋蔵文化財センター  
都内各所の埋蔵文化財を展示。連続動画「縄文の村」も。
- 22 町田市立博物館  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 府中市郷土の森博物館  
府中の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
- 24 小金井市文化財センター  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 江戸東京たてもの園  
江戸東京の歴史的風土を移築した野外博物館。
- 26 東京農工大学科学博物館  
編織の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 清瀬市郷土博物館  
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 28 多摩六都科学館  
多摩六都の科学館
- 29 調布市郷土博物館  
京史・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。

- 1 奥多摩水と緑のふれあい館  
水郷林の景観と自然。奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館  
奥馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 曹梅市郷土博物館  
曹梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あきる野市五日市郷土館  
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法発議資料も。
- 6 羽村市郷土博物館  
羽村の歴史と文化。五井上水と中里川に関する資料と展示。
- 7 八王子市子ども科学館（サイエンスドーム八王子）  
プラネタリウムと基礎物理を中心とした多様な展示。
- 8 八王子市郷土資料館  
八王子の歴史と民俗、軍人形や織物の展示もある。
- 9 集合住宅歴史館（都市住宅技術研究所内）  
歴史的に貴重な集合住宅を移築展示して展示。
- 10 福生市郷土資料館  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 瑞穂町郷土資料館  
瑞穂の歴史と民俗を展示。御伊賀陣の再現も。
- 12 武蔵村山市立歴史民俗資料館  
五蔵切山の歴史・民俗・自然を秋山丘陵と武蔵野台地の開発にも通じて紹介。
- 13 立川市歴史民俗資料館  
立川の歴史や文化、自然史を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 14 日野市郷土資料館  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 東大和市立郷土博物館  
東大和の歴史・民俗、秋山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。
- 16 東村山ふるさと歴史館  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 国立ハンセン病資料館  
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・差別の解消を目指す。
- 18 くにたち郷土文化館  
国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くに旧国民家も。

1	<b>奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)</b>				
	水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
奥多摩の豊かな自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 春の奥多摩ミニコンサート (5月中旬頃) ソプラノ歌手の公演 (予定)</li> <li>● スタンプラリー 7月～10月</li> <li>● ヘブナーアーティスト公演 パントマイム等 (9月第1土曜日の予定) 午後1時～午後2時30分～</li> <li>● 水源地郷土芸能公演「小河内の郷土芸能 (獅子舞、鹿島踊り)」(9月第1日曜日の予定) 午前11時～午後2時30分</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a>					

2	<b>檜原村郷土資料館 (042-598-0880)</b>				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月～3月は 10:00 ~ 16:00)	休館日	火曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始 臨時休館 6.15 ~ 20	入館料	無料
当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、村の祭りを紹介するレーザーディスク・ライブラリーや自然と歴史を紹介するDVD映像が常時視聴可能となっております。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 常設展 「村の自然と観光」「村の歴史と民俗」</li> <li>● 特別展 「夏休み昆虫展」(7.20 ~ 8.31) 檜原村に生息する昆虫の標本約 450 点を夏休みの期間展示する。尚、ハイビジョン映像による「檜原村歳時記」を現在作成中であり、6月頃より希望者に視聴される予定。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm</a>					

3	<b>御岳美術館 (0428-78-8814)</b>				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月～3月は 16:00 まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般 500 円、高大生 400 円 小中生 300 円
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 常設展示 「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」 出品作家：荻原守衛、中村彝、中原悌二郎、曾宮一念、高村光太郎、他</li> <li>● 企画展示 「近代美術の流れー昭和初期の絵画展」(3.1 ~ 9.13) 出品作家：荻須高德、安井曾太郎、中沢弘光、山口薫、他</li> <li>● 倉田三郎記念室「旅の素描 チェコスロヴァキアを描く」</li> <li>● スケッチの日 桜の日 (4.10 ~ 12) 倉田三郎生誕記念日 (8.21 ~ 23) 当日ご来館の方には記念品をプレゼント!</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a>					

4	<b>青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)</b>				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企画展 「文字でたどる江戸の旅」(4.1 ~ 8.16) 江戸時代の後期には、経済の発展とともに民間信仰が盛んになり、多くの人々によって伊勢参りを中心とした旅が盛んに行われました。今回の展示では道中日記を中心に江戸時代の旅の様子を紹介します。それぞれの資料について読み下し文と訳文をくわえ、古文書に親しみながら、旅の目的などの違いについて、読み比べていただくことができるよう配慮します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.ome-tky.ed.jp/index.cfm/11,0,33.html">http://www.ome-tky.ed.jp/index.cfm/11,0,33.html</a>					

5	<b>あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)</b>				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郷土の古文書・その10「盗賊被害届書」(~ 5.31) 五日市街道沿いで商売をしていた家に盗賊が入り、ケガを負わされた事件に関する文書を紹介。</li> <li>●企画収蔵展「幕末から昭和初期の宣伝の世界～引札を中心に～」(~ 5.31) 商業で繁栄した五日市に関する宣伝広告及び看板などの展示。</li> <li>●新収蔵品展 (6月中旬～9月下旬) 当館に寄贈または寄託された各種の郷土資料を展示公開。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127</a></p>					

6	<b>羽村市郷土博物館 (042-558-2561)</b>				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「中世の羽村ー資料と景観から探るー」(3.29～5.17)</li> <li>●企画展「旧下田家の民具」(6.7～7.5)</li> <li>●夏休み企画展「みるブタ・かうブタ・たべるブタ」(7.19～9.13)</li> <li>●ミニ展示「五月人形」(4.26～5.10)</li> <li>●自然観察会「ぶらぶら歩いて鳥探し～野鳥の囀り～」(5.31)</li> <li>●自然観察会「カブトムシをGetだけ!!」(8.1)</li> <li>●体験学習会「ピンホールカメラで撮影会」(8.8)</li> <li>●体験学習会「まゆから糸を引こう」(8.23)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</a></p>					

7	<b>八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311)</b>				
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。				
開館時間	10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館)	休館日	月曜日、祝日の翌日。年末年始	入館料	大人 200円 4歳～中学生 100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム投影番組「かいけつゾロリ 宇宙たんけん大きくせん おうごんの星をさがせ編」「コズミック コリジョンズ 接近!宇宙大衝突」「銀河鉄道の夜」(7.12まで7.18～新番組)“今夜の星空解説”もあります。</li> <li>●観望会 星空観望会(5.2、7.25、8.15、8.29) 昼間の天体観望会(5.2) 部分日食観望会(7.22)</li> <li>●天文講座(夏休み2回) 日食学習会(6、7月)</li> <li>●星空コンサート(5.30、6.27、9.26)</li> <li>●「宇宙の日」記念講演(9月)</li> <li>●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など(原則土・休日)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</a></p>					

8	<b>八王子市郷土資料館 (042-622-8939)</b>				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新収蔵資料コーナー展(4.9～'10.3.28) 昨年(平成20年)度に新たに寄贈していただいた資料を展示・公開します。 ※ただし、7.10～8.30の期間は、別の展示に替わります。</li> <li>●コーナー展「故郷から戦地へ～戦場へ向かった男たち～」(7.10～8.30) 昭和6年(1931)の満州事変以降、日本は15年間に及ぶ戦争の時代を経験しました。その間、戦闘の舞台は中国から東南アジア、そして太平洋へと広がり、多くの人々が戦地へと赴いていきました。八王子に残された「兵士」・「出征」に関わる資料を展示・紹介します。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</a></p>					

9	<b>集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751)</b>				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30 ~ 16:30	休館日	土曜日~月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
<p>日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。</p> <p>●特別公開(5.22・23) 通常の公開施設に加え、未公開施設も一部開放し、研究成果の展示やイベント等を行います。 ※事前予約制 (特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。</p>					
【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a>					

10	<b>福生市郷土資料室 (042-530-1120)</b>				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始、5月7日	入館料	無料
<p>●常設展示「福生の成り立ちと人々のあゆみ」(4.18 ~ 6.21) 縄文時代から現在に至るまで福生が歩んだ歴史を、数々の収蔵資料から紹介します。</p> <p>●企画展示「平和のための戦争資料展」(6.27 ~ 9.27) 福生の近代戦争にかかわる資料を展示します。</p>					
【URL】 <a href="http://www.museum.fussa.tokyo.jp">http://www.museum.fussa.tokyo.jp</a>					

11	<b>瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)</b>				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日 (16日が月曜日の場合は17日) 祝日、12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●体験教室「機織り体験」(8月予定) 瑞穂町の伝統工芸である「村山大島紬」を題材に、絹製コースター作りによる機織り体験や、Tシャツの染色体験を行います。町内在住または町内在学の小(4年生以上)・中・高校生が対象です。</p> <p>●常設展示(通年)</p>					
【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</a>					

12	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)</b>				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.3 臨時休館 6.2 ~ 6.30	入館料	無料
<p>●季節展「端午の節供」(4.18 ~ 5.10)</p> <p>●季節展「七夕飾り」(7.4 ~ 12)</p> <p>●夏休み展示「星座と伝説」(7.25 ~ 8.31)</p> <p>●子供体験教室「星の動きを観察しよう」(8.8)</p> <p>●特別展「酒造りの道具(渡辺酒造寄贈民具の中から)」(10.10 ~ 11.29)</p>					
【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html">http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html</a>					

13	<b>立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)</b>				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>原始~近・現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示のほか、下記の展示を予定。</p> <p>●企画展「新収蔵品展」(3.26 ~ 5.10) 新たに収蔵された資料を紹介。</p> <p>●企画展「昔の道具展」(8.1 ~ 8.31) ちょっと昔の道具を紹介。</p> <p>●ミニ企画展「端午の節句展」(4.11 ~ 5.6) 幸町の古民家園でも展示。</p>					
【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html">http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html</a>					

14	<b>日野市郷土資料館 (042-592-0981)</b>				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「土の中からのメッセージ 2009」(4.10 ~ 7.12) 市内で発掘された遺跡から出土した土器、石器などの遺物を展示します。</li> <li>●企画展「ほどくぼ小僧・勝五郎生まれ変わり物語 2009」(7.18 ~ 11.23) 江戸時代の日野八王子が舞台となる生まれ変わり物語について最新の調査成果もあわせた展示です。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a></p>					

15	<b>東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)</b>				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28 ~ 1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」(~ 5.6)</li> <li>●企画展示「鳥の羽と巣 展覧会」(~ 5.31)</li> <li>●講演会「江戸のバードウォッチング」(4.19)</li> <li>●郷土美術園特別公開 (5月)</li> <li>●ロビー展「多摩の戦跡写真パネル展」(8月)</li> <li>●プラネタリウム春番組「宇宙博物館へようこそ」(~ 6.14)</li> <li>●この他にも各種講座を随時開催</li> </ul> <p>☆改修工事のため 4.21 ~ 6.19 の間、プラネタリウムは土・日・祝日のみの投影となります。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a></p>					

16	<b>東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)</b>				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30 ~ 17:00(入館は 16:30 まで)	休館日	月・火曜日 (ただし、祝祭日が重なった場合は開館し、他の日に振替) ●臨時休館 (9.17 ~ 18)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京都有形文化財指定記念企画展「水の恵み一下宅部遺跡のすべて」(4.11 ~ 6.28)</li> <li>●企画展「夏だ! 祭りだ! テレスクテン!」(7.18 ~ 9.6)</li> <li>●特別展「全生園の 100 年と東村山」(9.19 ~ 12.6)</li> <li>●下宅部遺跡はっけんのもりお誕生日会・5 歳 (5.31)</li> <li>●れきしかん夏まつり (7.26)</li> <li>●東村山市八国山たいけんの里・開園 (5.2)</li> </ul> <p>北山公園の一角に、狭山丘陵の自然と人との関係をテーマとした展示及び体験学習を行なう施設がオープン。下宅部遺跡をはじめとした市内出土資料も公開します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/</a></p>					

17	<b>国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)</b>				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30 ~ 16:30(入館は 16:00 まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<p>今年が国の政策として、ハンセン病療養所が設置されて 100 年という区切りの年になります。本館では、それにあわせて、1 年を通じた企画展「ハンセン病療養所設置 100 年」を開催いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●プレ企画展「公立療養所写真パネル展」 1909 年に開設された 5 園の歴史を写した写真パネルを、1 園 2 週間ずつ一松丘保養園 (4.14 ~ 4.26)、多磨全生園 (4.28 ~ 5.10)、邑久光明園 (5.19 ~ 5.31)、大島青松園 (6.2 ~ 6.14)、菊池恵楓園 (6.16 ~ 6.28) 一ご覧いただきます。</li> <li>●メイン企画展「公立療養所の誕生 (仮称)」(7.25 ~ 12.20) ハンセン病政策の成立過程、療養所設置の経緯、地域の反応などについて展示いたします。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.hansen-dis.or.jp/">http://www.hansen-dis.or.jp/</a></p>					

18	<b>くにたち郷土文化館 (042-576-0211)</b>				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●共催企画展「第16回紙の工芸展」(5.23～6.14) ちぎり絵や伝統折り紙、パズルアートなど個性豊かな紙作品の共演をお楽しみ下さい。また期間中には11つの体験教室を開催します。</li> <li>●古民家伝統行事・各種体験教室 五月人形飾り(4.18～5.7)、七夕飾り、初心者俳句教室(5.12、19、26、6.2、16、23、30すべて火曜日) 参加費2,500円、など開催予定。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a>					

19	<b>たましん歴史・美術館 (042-574-1360)</b>				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●人物画展(4.14～6.14)</li> <li>●風景画展(6.30～8.23)</li> <li>●東洋古陶磁展 前期(9.8～10.11) ※ギャラリートークを予定</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a>					

20	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)</b>				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(4/21、22、5/19、20、6/16、17、7/7～10、8/11～13、9/16、17)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「多摩のどうぶつ物語～ほ乳類が見た地域の歴史～」(～5.24) 動物の視点から、多摩丘陵や人間との関係の変化を紹介し、動物と人間の関係の在り方を改めて考える。</li> <li>●企画展「鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治～乞田鍛冶からひょうたん鍛冶へ～」(～7.6) 幕末の刀鍛冶・乞田鍛冶が明治期に野鍛冶・ひょうたん鍛冶になっていくようすを追う。</li> <li>●生きもの探検隊(5.17)</li> <li>●歴史講座「多摩の養蚕と織物を探る」(6.19、26)</li> <li>●古文書講座解読実践コース「戦を読む」(5月～11月・全12回)</li> <li>●みんなの植物観察会(毎月第2火曜日)</li> <li>●植物観察会ステップアップコース(毎月第4木曜日)</li> <li>●くらし体験クラブ(8月)、</li> <li>●その他 植物標本整理、古文書解読、定点撮影、石仏調査会、くらしの調査団などのボランティアも活動中—</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a>					

21	<b>東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)</b>				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	12.29～1.3 3.15～3.19	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展示「多摩丘陵の縄文集落」(3.14～一年間)</li> <li>●夏季までの行事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財講演会(7.15 9.12)</li> <li>・文化財特別講演会(6.20)</li> <li>・縄文土器作り(親子7.18 8.1) 小学4年以上 本物の縄文土器を見本に製作</li> <li>・縄文アクセサリー作り(一般5.30 親子7.29 8.22) 軟らかい石で勾玉、耳飾作り</li> <li>・古代の布作り(一般5.30 親子7.25) 編布によるコースター作り</li> <li>・貝輪作り(6.27) 縄文時代の貝のプレスレット製作</li> <li>・火おこし体験(8.29) 火おこしの道具製作もあります。</li> </ul> </li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a>					

22	<b>町田市立博物館 (042-726-1531)</b>				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 展示替え期間中、12/28 ~ 1/4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「血多一郎コレクション 絵皿は語る—陶磁器で楽しむ明治・大正・昭和の世相と風俗」(4.11 ~ 6.28) 近年ニューアンティークとして人気のある印判手磁器を中心に、明治・大正・昭和の陶磁器約 200 件を展示します。明治・大正時代の最新のニュースや流行の風俗を描いた絵皿が日本特有の文化現象として注目されています。</li> <li>●「天体観測と時計(世界天文年 2009 日本委員会公認予定企画)」(7.18 ~ 8.30) 世界天文年の今年、天体観測と密接な関係にある「時計」を紹介します。夏休み企画として、プラネタリウムの投映(期間限定)や解体ショー、星空観察など、イベントも企画されています。</li> <li>●「小森忍 日本陶芸の幕開け」(9.19 ~ 10.25) 中国陶磁の技術を研究し、現代工業デザインの基礎概念を作った小森忍の作品に加え、中国陶磁の名品、近代巨匠作品を加えた展示となっています。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a>					

23	<b>府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)</b>				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3、年末年始	入館料	大人 200 円 4 歳~中学生 100 円
<p>本館二階常設展示室の一部がリニューアルオープンし、府中の歴史が簡単に辿れる「こども歴史街道」さまざまな体験ができる「体験ステーション」、博物館の成果を展示する「企画展示室」が新たに設置されました。皆様のお越しをお待ちしております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「武蔵府中と鎌倉街道—歴史の道を歩く—」(4.25 ~ 6.21) 古文書と美術工芸品、近年蓄積されてきた発掘調査による出土品を加えて、中世の武蔵府中と鎌倉街道上道を復元し、その風景や機能を探ります。</li> <li>●企画展「発掘された中世の府中」(4.25 ~ 6.28)</li> <li>●特別展「高砂淳二写真展」(7.18 ~ 8.31)</li> <li>●プラネタリウム夏番組 (~ 9.6)、「宮沢賢治 銀河鉄道の夜」(復活投影) (~ 9.6)</li> <li>●「郷土の森あじさいまつり」(6 月~7 月上旬) 園内に咲き乱れるあじさいの花をお楽しみください。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a>					

24	<b>小金井市文化財センター (042-383-1198)</b>				
	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
<p>当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●季節展「写真で見る名勝小金井桜」(3.31 ~ 5.6)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html">http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html</a>					

25	<b>江戸東京たてもの園 (042-388-3300)</b>				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30 ~ 17:30(入園は 17:00 まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	大人 400 円、中(都外) 高生 200 円、 大学生 320 円、65 才以上の方 200 円、 小中(都内) 無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「桜を愛でる~花見の今昔」(3.20 ~ 5.31)</li> <li>●特別展「魅惑のキャン・ハリガミ」(6.13 ~ 9.27)</li> <li>●子どもの日イベント (5.5・6)</li> <li>●七夕折り紙教室 (6.27・28)</li> <li>●小暑のつどい (7.4・5)</li> <li>●夜間開園 下町夕涼み (8.1・2)</li> <li>●伝統工芸の実演、武蔵野えどまる団 (月一回土日開催)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a>					



26	<b>東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)</b>				
	繊維技術・製品の歴史や、本学学術資料の紹介。科学博物館友の会 伝統工芸会による活動。				
開館時間	10:00～17:00 (入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日等 (詳細は科学博物館ホームページにてお知らせします) 臨時休館 4.1～5.6	入館料	常設展無料
<p>●江戸東京の衣文化と手技を楽しむ(仮) (11.7・8 11時～15時) *東京農工大学 学園祭も同時開催 科学博物館友の会 伝統工芸会による様々な体験実習を楽しむことができるワークショップを、小金井市との共催で開催する予定です。詳細は科学博物館ホームページ、小金井市報及び小金井市ホームページにてお知らせします。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a></p>					

27	<b>清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)</b>				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●企画展「先人の知恵に学ぶ 染める・織る・縫う」10周年記念展覧会 (仮称) (7.11～7.20の予定) 当館の「衣」をテーマにした染物教室、はたおり教室、和裁教室の参加者と講師・活動グループの作品を紹介します。10周年を記念して3教室の作品を共同して展示します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.kiyose.tokyo.jp/">http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</a></p>					

28	<b>多摩六都科学館 (042-469-6100)</b>				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始 (12.28～1.4) 保守点検のための臨時休館日	入館料	大人 500円、 小人 200円 (4歳～高校生)
<p>●「時空探検隊、出動!～科学館はタイムトンネルだ!」(4.1～5.10) 協力:独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院ほか 宇宙・地球・昆虫・ロボットの4つの分野について、いろいろな角度から見て探検できる体験型展示です。</p> <p>●化石展「川原の小石から山地の地質を知ろう」 川原の小石から川のはたらきや上流の地質について知ることのできる方法や、考え方を詳しく解説。</p> <p>●世界最大級のプラネタリウムドーム【サイエンスエッグ】 学習番組、一般番組、キッズプログラム、特別番組(七夕番組、大人向け番組、クイズ番組等)のプラネタリウムや、70mmフィルムの大迫力映像を楽しめる全天周映画など多様なプログラムを投影。</p> <p>●観察・工作・実験など気軽に参加できるものからじっくり学べるものまで各種教室開催。定期的にボランティア企画教室を開催。科学の不思議をわかりやすく解説するサイエンスショーを開催。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a></p>					

29	<b>調布市郷土博物館 (042-481-7656)</b>				
	原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●収蔵品展「地震・雷・火事・水害～災害の歴史と備え～」(4.25～6.21) 市内の災害の歴史を振り返り、まちの安全とくらしを考える。</p> <p>●企画展「天文と暦のある暮らし」(7.12～9.23) 世界天文年を記念し、暮らしの中にある暦と天文と宇宙への知識にふれる。</p> <p>●平和の礎展 2009 (8.8～8.15) 調布飛行場の建設と戦争末期に造られた掩体壕について紹介する。</p> <p>●平和の礎展 2009 関連見学会 (8.12)</p> <p>●歴史散歩 (4.16) 国立歴史民俗博物館を見学するバスツアー。</p> <p>●子どもはくぶつかん 「縄文土器作り」(5.9・30) 粘土をこねて、形を作り、野焼きで焼き上げる。 「天文と宇宙を学ぶ」(8.20) 国立天文台・宇宙航空研究開発機構・電気通信大学を巡り、天文学と宇宙にふれるバスツアー。</p> <p>●古文書講座 (月2回)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html">http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</a></p>					

# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩12分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩1分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
9	集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所)	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市 内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの 湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行 きバス「農業試験場前」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から 百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分
15	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	①多摩モノレール「上北台駅」からちよこバ ス外回り「郷土博物館入口」下車徒歩2分② 西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール 行きバス「八幡神社」下車徒歩2分
16	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車 徒歩8分
17	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から 西武バス 久 米川駅行き・所沢駅行きで約10分（「ハン セン病資料館」で下車）
18	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩8分
19	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
20	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分
21	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台 団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
23	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バ ス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正 門前」下車
24	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
25	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7 分「小金井公園西口」下車
26	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
27	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分
28	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18分②西武新宿線「田無駅」北口よりはな バス多摩六都科学館行き
29	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分